

第11回あきたの教師力高度化フォーラム

# 報 告 書

主催：秋田大学教職大学院

共催：秋田大学教育文化学部附属教職高度化センター

令和3年2月19日（金）・20日（土）

秋田大学教育文化学部

「第11回あきたの教師力高度化フォーラム」の成果と今後  
—講演・シンポジウムについて—

秋田大学教職大学院教職実践専攻  
学校マネジメントコース長 原 義彦

講演では、志々田まなみ氏（国立教育政策研究所総括研究官）より、変わりゆく学校と地域の10年後を想像したとき、今こそ学校と地域が共通の目的を持って協働することの必要性について、調査研究の成果、政策動向、学校の教育実践を織り交ぜながら、わかりやすく、明快なお話をいただいた。

シンポジウムでは、井上昌幸氏（栃木県立足利工業高校教頭）と佐藤潔氏（秋田県能代市立二ツ井小学校長）からは、それぞれの学校での地域連携・協働の取り組みをお話いただくとともに、地域との連携・協働を成り立たせている要因や学校経営の立場から地域との連携・協働を推進するときの留意点などについて討議を行った。

参加者からは、地域とともにある学校の政策や今後との見通し、栃木県の地域連携担当教員の制度、具体的な地域連携・協働の活動のあり方など、これからの学校と地域の関係づくりを考える上でたくさんのヒントをいただけたといった感想が寄せられた。将来を見据えた学校と地域のあり方を考察する有意義な機会となった。



なお、この講演とシンポジウムでは学内に参加会場を設けるとともに、講演等の様子はインターネット通信アプリ Zoom を用いてリモート参加者への配信も行われた。ハイブリッド型での講演会等の実施は本大学院では初めての試みであった。特にトラブルはなく、計画通りに実施することができた。今回の成果と課題を検討し、今後も想定されるハイブリッド型による各種事業の実施に生かしていきたい。

## 第11回あきたの教師力高度化フォーラム

- ◆期日 令和3年2月19日(金)・20日(土)
- ◆会場 秋田大学教育文化学部3号館(60周年記念ホール、他)
- ◆対象 会場参加:秋田大学関係者及び招待者  
ZOOM参加:全国の教職員、研究者、教育委員会指導主事・研修員、教員志望学生等  
(ZOOM参加は2日目のシンポジウムのみとなります)
  
- ◆日程 <1日目:2月19日(金)>
  - 9:15 開場・受付
  - 9:45 開会行事
  - 10:00 秋田県総合教育センターとの連携による発表
    - ・教職発展演習発表(学部生)
    - ・センター研修員の研究発表
  - 12:45 中間発表会(学部卒院生1年、現職教員院生)
  - 15:15 研究成果発表会①(学部卒院生2年)  
<2日目:2月20日(土)>
    - 9:30 開場・受付
    - 10:00 研究成果発表会②(学校マネジメントコース現職教員院生)
    - 13:00 講話「地域とともにある21世紀型学校の創造」  
<講師> 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部  
総括研究官 志々田 まなみ
    - 14:25 シンポジウム「地域とともにある21世紀型学校の創造」  
<シンポジスト>  
栃木県立足利工業高等学校 教頭 井上 昌幸  
能代市立二ツ井小学校 校長 佐藤 潔  
<コメンテーター>  
国立教育政策研究所 総括研究官 志々田 まなみ  
<コーディネーター兼シンポジスト>  
秋田大学教職大学院 教授 原 義彦
  - 15:40 閉会行事

【主催】秋田大学教職大学院

【共催】秋田大学教育文化学部附属教職高度化センター

【後援】秋田県教育委員会／秋田市教育委員会